

Nutrition Support Times

第5回神戸スワローズ開催



第5回神戸スワローズが11月3日当院講堂で開催されました。当院が移転作業のため今年はこの時期だけとなってしまいました。祝日でありながらたくさんの方に参加していただきありがとうございました。

今回もNSTチェアマンの東別府先生から開会のあいさつからはじまり、NST摂食嚥下チームリーダーの吉村先生にバトンタッチされる形で進められました。



第1部は嚥下のポジションिंगと言うことで、神戸市立医療センター西市民病院の理学療法士本田先生を招いて講演していただきました。大変詳しく症例まで挙げて説明していただき、よく理解できたと思います。姿勢をきっちり整えるだけで食べやすくなり誤嚥も減る、ただのギャジアップだけではいけないということはおわかっていても、どのように工夫すればいいのか、支持面をどこに置いて姿勢を立て直すのが非常に具体的で明日からとりいれることが出来るような内容でした。

第2部は神戸スワローズが始まってからの懸案事項であります、嚥下食の統一化ということで、当院管理栄養士の赤沢さんから説明していただき、嚥下ピラミッドを用いて各施設の嚥下食の一覧表作りについて議論しました。各施設で嚥下食の呼び名が違ったり、食事の内容が様々で形態や物性が違い、嚥下の段階に合わせた訓練が施設間でスムーズに出来ないことは、患者さんにとってリスクになりモチベーションの低下にもつながります。また施設での訓練に支障をきたしていることもあるかもしれません。そのためこれを解決することが必要で、この試みは全国ですでに広まっています。そのような説明後、多職種の方の意見をいただき、これを参加施設の管理栄養士さんでまとめてみようということになりました。是非、神戸でも実施出来ることを願いご協力を願います。そして、もし、意見統一されれば脳卒中地域連携パスに活用していただけるよう働き掛けたいと思います。



神戸スワローズを通じて各施設間の交流を図り、患者さんの情報交換はもとより、スキルアップや連携を深めていけるようにしていきたいと望んでいます。今後ともよろしくお願ひいたします。



NCM 講演会予定



月日	内容	担当
H24/1/12	静脈栄養	川崎病院 井上先生
1/26	未定	未定
3/22	未定	未定

NSTカンファレンス・回診
毎週水曜日 pm1:00～ 3階 会議室4



サテライトチーム

10月のチェアマンによるサテライトチーム実施宣言より、各階のサテライトチームが動き始めました。

はじめは2チーム(5西・9東)だったのが、GHCU, 7西、8東、4東、救急、と続々と手探りながら始まっています。他の病棟でも少しずつ始めようと計画をしていただいているようです。本当にありがとうございます。当院でこのような活動がすすめば、各階で特徴あるNSTがたくさんでき、院内だけで栄養管理の専門エキスパートが生まれていくのではないかと思います。将来的には院内発表会などを開催できるようになれば、全国的にもレベルの高い栄養管理のできる施設になれるのではないのでしょうか。そんなことを期待して、みなさんよろしくお願ひします。



NCM講演会

テーマ「口腔ケアの重要性」

今回のテーマに関しては、皆さんとてもその重要性を認識されているようで、会場は大入り満員状態でした。

まずは当院口腔外科の上原先生から口腔ケアをすることの意義、どうして重要なのかということをお説明していただきました。また、歯科衛生士さんのスキルの高い口腔ケアはVAPの予防には必須であることが、改めてよくわかりました。

次にNSTチェアマンからの統計データからの分析による、口腔ケアの重要性が明らかとなりました。これらのことで、特に術前・術後の口腔ケアのオーダーが増えるのはとても良いことだと思われまます。歯科衛生士さんたちの人数も限られており、大変だと思いますが、口腔ケアをすることで患者さんがVAPにならずに済むことは、非常に価値があることです。頑張ってくださいね。

